青翔だより第５２号

平成22年6月9日

鳳珠郡能登町字柳田イ部3番地
（TEL　0768－76－1211）
能登青翔高校編集委員会

教頭　　作　井　吉　幸

「桜峠」

毎日「桜峠」を通って通勤しています。桜峠は知る人ぞ知るミニ観光名所で、インターネットでも検索すると容易に出てきます。桜峠の名のとおり、道路の両側に桜の並木が3キロメートル近くも続きます。今年の降雪最終日は3月11日でした。寒い日がいつまでも続き、峠の桜の開花は4月下旬であったように思います。学校の桜が満開を過ぎて花びらがじゅうたんのように道に敷き詰められるころになっても峠の蕾は固く、いつ咲くかと毎日気にして通っていました。下旬になってようやく咲き始め、わずか数日であっという間に満開になってしまい、楽しみにしていた峠の桜を満喫した気がしませんでした。いつもより開花していた期間が短かったように思います。ピンクの峠道の時期が過ぎ、ゴールデンウィーク明けは新芽が芽吹いて山に淡い黄緑色が目立ち始めました。まだ山の地肌が見えていたのに、5月の半ばを過ぎると山の木々の葉が開き始め、枝越しに遠くを見通すことができなくなってしまい、あっという間に山は緑一色になりました。峠の桜はケヤキも一部加わって葉桜になり、5月末にいよいよサルビアの苗が3キロの坂道の両側に植えられました。何万本あるか、道の両側に3列にきちんと植えられたサルビアの苗、わずか3～4日の間に植えられた気がします。どれだけの手間がかかっているのか想像がつきません。6月初めの今、苗は活着し、一部に赤い花がちらほらと付いています。もうしばらくすると山は深緑に覆われ、サルビアの赤い帯が緑に映え、朝な夕なドライバーの心を和ませる時期はもうすぐそこまで来ています。

これから梅雨の時期を迎えます。もう6月です。新学期が始まってわずか3ヶ月ですが、季節の移ろいは何と速いものと痛感します。まさに「光陰矢の如し」です。

生徒及び保護者のみなさんはこれからが本番です。社会に向けて飛躍するため弓を引き絞っているところです。若者らしく前を見据えてしっかりと進んでいってほしいと思います。

「一寸の光陰軽んずべからず」

３年１組　担任　堀　田　秀　男

クラスだより

31Hの6名の生徒たちとは、4･5月に将来の進路希望や学習活動等について数回の面談を行いました。その中で、生徒たちにはどんな小さな事でもよいから常に目標を定め、目標実現のために持っている力を最大限に発揮するよう呼びかけました。31Hの生徒たちの現在の取り組み状況は、

僕はこの1ケ月間、全国経理協会主催の電卓1級取得を目標に、毎日練習に取り組みました。結果、見事、合格することができました。 次の目標は全国商業高校協会主催のビジネス計算1級合格を目指しています。検定日は前期中間考査の2日後ですが、考査も資格も両立して頑張りたいと思います。（池田敬太）

バスケットボールでほぼ毎日能登高校で練習を行っています。高校生活最後の総体なので、悔いの残らないよう頑張りたいと思います。総体終了後は、現在迷いのある進路先を決定したいと思います。進路の事を考え、漢字検定やワープロ検定等の資格取得にも力を注ぎたいと考えています。（倉知賢佑）

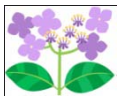
3年間アーチェリー部に所属し、現在本校ではただ一人の部員ですが、能登高校の生徒と日々切磋琢磨しながら練習に励んでいます。総体では、一人のため、団体戦には出れませんが、個人戦で精一杯頑張りたいと思います。総体終了後は、自動車関係の専門学校を目指しているので、勉強に集中したいと考えています。（立川晃司）

私は、全国経理教育協会主催の電卓1級の資格取得を目指し、5月15日（土）の試験当日まで、パソコン部の部活動や寮の学習時間などを利用して日々特訓してきました。その結果、合格しました。6月には前期中間考査と全国商業高等学校協会主催の電卓検定が行われます。私の場合、全商電卓1級を普通計算とビジネス計算をダブルで受検しなければなりません。5月のように日々努力をしていこうと思います。（中田菜穂美）

私は、将来の進路に役立てればと、ここ1ケ月間進路指導で企画して下さった補習を受講しています。放課後の補習は大変ありがたいことです。真剣に取り組み、一つでも多くの知識を身に付けようと思っています。また、6月中旬に予定されている前期中間考査ではできるだけ頑張って進路先の決定に役立てたいと考えています。（中山育美）

4･5月は担任の先生と具体的な進学先を決めることを目標にいろいろな大学を調べました。ほぼ、進学先の目途が立ったので、今後は小論文対策に取り組みたいと考えています。また、6月15日（火）から始まる前期中間考査では良い成績が得られるよう一生懸命勉強に励みたいと思います。（濱野七彩）

以上のように、6名の生徒たちはしっかりと目標に向かって取り組んでいます。保護者の方々も出来る限りの支援をお願い致します。



３年２組　担任　冨　田　弘　之

進路決定への助走の時期到来

県高校総体･総文が終わりました。終日続く厳しい練習を黙々とこなしてきたアーチェリー部の立川君、御苦労様。男子バスケット部の森田君と倉知君は昨年度はこちらが提起しても敬遠していた北辰･能登高校との合同練習に今年度は自分から参加を希望してきたのには驚きました。結局、顧問の車で連日宇出津に通い、激しい練習に加わっていた姿は実に頼もしかったです。茶道部は4人の部員が泊まりがけでの参加。言葉では表せない場の雰囲気を充分に味わうことでひとまわり成長して帰ってきたことと推測しています。

さあ、このような部活動を締めくくる大会･行事を節目に全国の高校3年生は進路希望達成に向かって力強く歩み出します。我がクラス3年2組も、看護系希望者は終礼後にいろいろと補講スケジュールが組まれていて、実質7限目があるのと同じ状況で頑張り始めました。他の進路希望者の場合は、進学希望者についてはまず経費を確認し実際に進学する余裕があるのかを検証しながら、試験科目についての対策をしていかなければなりません。就職希望者については、入ってからどのような形態の生活が始まるのかを具体的にイメージし、貴重な戦力として雇ってもらえる人材になるための能力と人間性をびっしりと培っていってもらいたいと思っています。

気をつけておいて欲しい事は、3年生時の出欠状況はとても重要な採否の観点になるという事です。自分が会社の社長で応募者の採否を決める場合、雇用後の予期せぬ休みや遅刻の多さが会社の仕事そのものや職場の雰囲気に相当なマイナス材料になる事が明確であるが故に、不採用としたい気持ちにかられるのは当然だと思います。したがって、普段から欠席、遅刻、早退をしないように自己管理をしっかり行ってくれる事を期待します。

また、身の周りの整理･整頓が苦手な場合、仕事のスムーズな達成にかなりのブレーキとなるのは明確であり、教室の自分の机の周りをきれいにする事から始めて、普段からの生活改善を強く要求したいと思います。

3年2組のみんな、今年度1年間頑張って成長し、大きな未来に羽ばたきましょう。

総務課　　高　橋　志　未

行事報告と行事予定

5月の行事報告

１０日（月）	創立記念日
１９日（水）	生徒総会、誕生会（寮）
２０日（木）	進路講話
２１日（金）・２２日（土）	県リーダー研修会（白山市）
２６日（水）	総体壮行式、防災訓練、プランターへの苗の植えつけ

サルビアの苗を、プランターに植えつけました

昨年度に引き続きボランティア活動の一環で、サルビアのプランターを柳田郵便局や学校周辺の商店等に提供する予定です。柳田の町中を赤いサルビアが彩り、通りかかった方の心を和ませたいと考えています。

6月の行事予定

２日(水)	いじめアンケート	２０日(日)	全商珠算電卓実務検定
３日(木)		２１日(月)	（寮）避難訓練、大掃除、誕生会
～６日(日)	石川県高校総体	２２日(火)	高文連文化教室
９日(水)	体育祭（水族館＋ボーリング）		自転車マナー県下一斉指導
１２日(土)	学校開放講座③	２３日(水)	校内意見発表・プロジェクト発表会
１５日(火)		２４日(木)	進路ガイダンス
～１７日(木)	前期中間考査	２５日(金)	服装検査②、普通救命講習（午前）
１９日(土)	学校開放講座④	２８日(月)	薬物乱用教室
	北信越総体（～２０日）		

生徒会　　府玻　美智子

壮行式

5月26日、壮行式がありました

石川県高等学校総合体育大会および総合文化祭に「能登青翔高等学校」の名前で出場する最後の生徒達です。緊張と誇りを持って挑んでほしいと応援のエールを送りました。

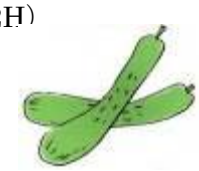
応援する
生徒たち

出場する生徒のみなさん

生徒会　　大　隅　博　幸

石川県学校農業クラブリーダー研修会

１．期　日　平成２２年５月２１日（金）～５月２２日（土）
２．目　的　広く他校のクラブ員との交流を深め、お互いのクラブを理解するとともに、農業クラブの在り方と運営について研修し、自主性、リーダー性を高める。
３．会　場　見学先　ＪＡ金沢市　砂丘地集出荷場・金沢市農業センター
　　研修先　石川県立白山青年の家
４．参加者　生徒会役員の７名
　　会　長：松尾　一幸（32H）、副会長：森田　勢周（32H）・岩住結衣菜（32H）
　　書　記：濱野　七彩（31H）・中田菜穂美（31H）
　　会　計：吉鎌　翔太（32H）・坂　下　麻美（32H）



活動の様子・感想文

砂丘地集出荷場（キュウリの選別作業）

金沢市農業センター（施設野菜）

分科会のまとめを発表する岩住さん（写真左）

平成22年度　石川県学校農業クラブリーダー研修会に参加して

総合学科３年　坂下　麻美

私が県連リーダー研修会に参加するのは、今年で2回目です。昨年は、初めてで何をしたらよいか、何を話せばよいかわからず、今年もずっと何も話さないでいたらどうしよう、と不安でした。しかし、実際に参加するとノリの良い人ばかりで不安はなくなりました。

一日目、JA金沢砂丘地集出荷場・金沢市農業センターでの研修を行いました。育てられたキュウリやトマトを一つひとつ丁寧にチェックして、箱詰めしていく工程までを見学しました。その後、農業センターに移動し実際に育てられているビニールハウスなどの施設を見学しました。加賀太キュウリや金時草など色々な野菜が育てられていて、もしかしたら私達の食卓にも加賀野菜が使われているのかも、と思うと凄いなと思いました。夜になり夕食・入浴を済ませ各分科会に分かれ、それぞれの課題の話し合いをしました。同室の人達はとても明るくてすぐに打ち解けたので、安心して話し合いに参加することができました。私達の分科会は「農業に関心のない生徒にどのようにして興味・関心を持たせるのか。」についてでした。私もいくつか意見を出し、他のクラブ員の意見に納得することがたくさんありました。とてもスムーズに分科会が進み、下書きの途中まで終えることができました。

二日目、朝食を終え、予定よりも30分早めに始まりました。トキに関する話を聞いた後、カード作りをしました。私はセンスがないのでラミネートをした後、改めて見ると何とも言えない無惨な姿のトキがいました。見る度に申し訳なく思えました。その後、一日目の分科会の続きをしました。一日目とは違い、全員で同じ研修室を使用したせいか、とても賑やかになりました。私達は昨日と同じくらいにスムーズに書け、予定よりも40分ほど早く終えることができました。余った時間に話し合う他校の友達とメールアドレスの交換や談話をして、楽しく過ごすことができました。11時30分から全体会がありました。4つのグループがあり、私達のグループから発表をしました。自ら発表すると立候補したのは良かったのですが、発表者が私一人ということだったので緊張もしましたが、最後まで発表ができて良かったです。他のグループの発表も良く、次に発表したグループは、最後まで笑いがあり、とても印象が強かったです。

この二日間、不安や緊張もありましたが、すぐに打ち解けて話し合う友達ができ、賑やかでスムーズに行えました。私自身、今年の研修会は昨年と比べものにならないくらいでした。帰りに全体の集合写真と青翔高校の生徒だけの写真を撮って帰りました。二日間とても楽しかった分、今年で最後の参加ということもあり、帰りはとても寂しく感じました。とても、良い思い出となりました。

県内４校のクラブ員の皆さん

進路指導課　　落　合　明　夫

進路選択の心構え

5月20日、進路支援情報会社「さんぽう」の北川利幸氏を招いて、進路講話がありました

新年度が始まって二ヶ月が経ちました。この間、進路希望調査や面談などを通して進路希望を集約してきました。6月初旬段階では、卒業予定者数18名のうち、進学希望11名・就職希望7名となっています。全員の希望が実現できるように努めたいと思っています。就職につきましては、昨年以上の厳しさが予想される中、就職支援員が4月より配置され、企業開拓や就職相談、書類の書き方、社会常識講座に活動されています。ちなみに本校に配属された支援員は、能都北辰高校の元校長片山新次氏です。

今年度最初の外部講師による講話を去る5月20日に実施しました。講師は進路支援情報会社「さんぽう」の北川利幸氏です。“進路選択の心構え”をテーマにしての講話でしたが要旨は次のようなことでした。

- ◆ 数年後はこうありたいと思う自分を目標として、今やらねばならないことは何か、時間に限りがあるとはいえ、あせらずに積み重ねていくこと。特に2ケタの掛け算や漢字の読み書きなど基礎学力を固めることは非常に大切なことである。
- ◆ 進学の場合、入学時の費用として最低100万は必要。オープンキャンパスに参加するなどして、情報を充分仕入れて学校を選択すること。
- ◆ 就職をめぐる情勢はたいへん厳しい。「勉強が嫌だから就職へ」という考えは通用しない。常日頃から、挨拶の仕方、お辞儀の仕方、言葉遣いなどに気を配った生活が求められる。
- ◆ 最後に、高校時代のことは生涯忘れられないもの、また何でも吸収できる時期、「面倒くさい」の思いで何もしないで片付けていくことなく、一つ一つ積み重ねていくこと、無駄なことは一つもない。目標を今より一つ高い所に定めて、自分の進路実現に努めよ。

リラックスさせるためクイズなども折り込みながら話を進め、生徒たちには進路を考える上で有用な一時間であったことと思っています。

※「さんぽう」の北川利幸氏は、一年次より進路ガイダンスなどのお世話を頂いている方です。「さんぽう」名古屋支社に所属し、石川県の高校を担当しています。6月24日に予定している進路ガイダンスのお世話もお願いしています。

教務課　　坪　野　宏　文

学校の様子

新年度が始まり2カ月になります。授業への取り組みは個人差が大きく、生徒全員の進路希望実現に向けた積極的学習活動を期待しています。反面、実習教科では真面目に取り組んでいるようです。

能登高校2年生が青翔校舎で授業

今年度から能登高校の２年生が週２回、青翔校舎で、農業と福祉の授業を行っています。

福祉コースの車いす実習

総務課　　平　田　朋　彦

閉校に向けて

平成14年に柳田農業高校と町野高校を統合して開校された本校も、来年の3月で閉校することとなりました。現在その閉校式に向けて準備をすすめているところです。保護者や地域の方々をはじめ、関係各位には何かとお手数をおかけすることと思いますが、よろしくお願い申し上げます。